



環境省：外国人向け満喫ツアーコンテンツづくり支援業務

## 「ホエールウォッチングを基軸とした自然体験ツアー」 勉強会のご案内

写真：環境省国立公園HPより引用



### 「美ら海慶良間－リトリート・海と島がつくるケラマブルーの世界－」

慶良間諸島は、沖縄県那覇市の西方約40kmの地点に位置する、大小30余りの島々と数多くの岩礁からなる島しょ群で、平成26年3月5日（サンゴの日）に31番目の国立公園として指定されました。

透明度の高い海域景観、多様なサンゴが高密度に生息するサンゴ礁、世界有数のザトウクジラの繁殖海域、多島海景観、白い砂浜、海食崖とそこに発達した風衝地特有の植生など、海と陸が連続した多様な景観を有し、陸域が3,520ha、海域は90,475haと公園区域の大半が海域となっている国立公園です。

今回、慶良間諸島国立公園の特性を活かすコンテンツづくりとして、冬季のホエールウォッチングを基軸とした自然体験ツアーの可能性を探ると共に、それと合わせた外国人利用者の受入体制整備、プロモーション強化（国立公園の魅力発信）を行うことで、国立公園の楽しみ方の充実、付加価値の向上を図り、来訪者や消費額の増加、滞在時間の延長などを目指していきたくと考えています。

2017年**12月21日(木)**

**10時30分～14時30分** (10時00分より開場)

- 会場：渡嘉敷村中央公民館（1階大ホール）
- 対象：地域関係事業者、各関係機関（渡嘉敷村、座間味村、その他）
- 定員：30名様 ※定員になり次第締め切ります。お早めに申し込みを！

外国人向け満喫ツアーコンテンツづくり支援業務事務局（株式会社JTB沖縄 交流営業部 交流営業課内）  
〒900-0006 那覇市おもろまち4-19-30 TEL:098-860-7704 FAX:098-861-1308 担当：池原・喜納・片瀬

# 環境省：外国人向け満喫ツアーコンテンツづくり支援業務 「ホエールウォッチングを基軸とした自然体験ツアー」勉強会のご案内

## ■勉強会プログラム

1. 趣旨説明：環境省那覇自然環境事務所 国立公園保護管理企画官 広野 行男 氏  
～国立公園満喫プロジェクト、リトリート空間の創出、魅力を引き出すコンテンツづくりについて～

2. 基調講演①：NPO法人日本エコツーリズム協会／株式会社ピッキオ 取締役 楠部 真也 氏  
～先進事例紹介と、慶良間諸島の可能性について～



楠部 真也 氏 -PROFILE-

- 2008年、日本エコツーリズム協会理事に就任。エコツアーをいかにお客様に届けるか、ガイド事業者が経済的に自立できるか、地域にお金が落ちるようにできるかを考え、トライ&エラーを繰り返している。
- 現在、ピッキオでは外国人旅行者の集客に力を入れ、海外などの旅行博覧会などにも参加し、誘客を試みている。

基調講演②：一般社団法人 座間味村ホエールウォッチング協会 事務局長 大坪 弘和 氏  
～ホエールウォッチングの新しい価値創造と可能性について～

3. フォトセッション：プロフリーダイバー 篠宮 龍三 氏  
～世界から見た慶良間諸島の海の価値に関するフォトセッション～



篠宮 龍三 氏 -PROFILE-

- 国内唯一のプロフリーダイビング選手として国際大会を中心に参戦。
- 2016年10月、18年間の競技生活に幕を閉じる。
- スクールや海外ツアー、大会等を運営。
- 『ONE OCEAN～海はひとつ』を自身のメッセージに掲げ、海洋保護を訴える様々なイベントのプロデュースも行っている。

4. パネルディスカッション：「慶良間諸島のホエールウォッチングの可能性と陸域のツアーの活用について」

パネリスト：小池 大二郎 氏（環境省慶良間自然保護官事務所 自然保護官）

楠部 真也 氏（NPO法人日本エコツーリズム協会／株式会社ピッキオ 取締役）

大坪 弘和 氏（（一社）座間味村ホエールウォッチング協会 事務局長）

篠宮 龍三 氏（プロフリーダイバー）

新垣 徹 氏（渡嘉敷村商工会 会長）

又吉 英夫 氏（（一社）座間味ダイビング協会 会長）

コーディネーター：片瀬 泰介（株）T B 沖縄 観光開発プロデューサー）

※上記内容につきましては変更になることもございます。

## 参加申込書

以下に必要事項を明記の上、本紙を事務局宛にFAXまたはE-mailにてご送付ください。

**\*FAX:098-861-1308**

**\*MAIL:k\_ikehara@okw.jtb.jp**

法人名 団体名			
TEL		FAX	
参加者 氏名	(役職名 : )	E-mail アドレス	

※提供頂いた個人情報は当事業に限り使用させていただきます。